



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社ZUU 上場取引所 東
コード番号 4387 URL <https://zuu.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）富田 和成
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）永山 忠義 TEL 03-4405-9086
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	569	△21.4	△203	—	△208	—	△235	—
2025年3月期第1四半期	724	10.3	35	—	36	—	△1	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 449百万円（84.6％） 2025年3月期第1四半期 243百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△49.57	—
2025年3月期第1四半期	△0.32	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	9,313	6,862	12.4
2025年3月期	9,645	6,297	13.7

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 1,152百万円 2025年3月期 1,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	13.6	100	614.3	125	131.5	3	△97.4	0.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	4,749,860株	2025年3月期	4,749,860株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	224株	2025年3月期	224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	4,749,636株	2025年3月期1Q	4,749,636株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループを取り巻く事業環境は、株式会社電通発表の『2024年 日本の広告費』（2025年2月27日発表）によると、好調な企業収益や消費意欲の活発化、世界的なイベント、インバウンド需要の高まりなどに支えられ、日本の総広告費は前年比104.9%の7.7兆円となり3年連続で過去最高となりました。インターネット広告費は、継続的に高い成長率を維持しており、3.6兆円を超え、広告市場全体の成長を後押ししております

このような環境の中、「機会格差を解消し、持続的に挑戦できる世界へ」というパーパスの下、「ZUU online」等の自社メディアのユーザー層の拡大、及び他有力メディアとの連携、並びに金融トランザクションの拡大による提供サービス・商品ラインナップの強化やコンサルティング・サービスの受注効率の向上を目指しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は569,184千円（前年同四半期比21.4%減）、営業損失は203,783千円（前年同四半期は営業利益35,614千円）、経常損失は208,699千円（前年同四半期は経常利益36,837千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は235,448千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,520千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（フィンテック・プラットフォーム事業）

検索エンジンのアルゴリズム変更の影響が長期化し、訪問ユーザー数が想定していた程伸びず、送客事業は伸び悩みました。前期に実施した送客事業の合併会社化により、フィンテック・プラットフォーム事業から送客事業が外れ、金融・不動産DX事業中心の事業構成となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高176,009千円（前年同四半期比42.6%減）、営業損失は37,986千円（前年同四半期は営業利益26,776千円）となりました。

（フィンテック・トランザクション事業）

コンサルティング事業は計画通り進捗するも、グループ会社の融資型クラウド・ファンディング、株式投資型クラウド・ファンディングを含め、ファンド組成が期ズレした影響により、金融トランザクションは伸び悩みました。その結果、売上高は396,161千円（前年同四半期5.9%減）、営業損失は171,579千円（前年同四半期は営業利益8,837千円）となりました。

なお、当社グループが運営するファンドが保有する外貨建て資産について、期末為替レートによる評価替えを行ったことにより、為替差損を営業外損失に8,703千円計上しております。

当社グループが運営するファンドが保有する投資有価証券の一部について、売却を進めたことにより、投資有価証券売却益27,092千円を特別利益に計上しております。

当社グループが運営するファンドが得た収益のうち、組合員へ分配する利益について匿名組合損益分配額として29,067千円を計上しております。この匿名組合損益分配額は、匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純損失から控除します。

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,870,346千円となり、前連結会計年度末に比べ1,510,147千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が682,426千円減少し、営業貸付金が760,000千円減少したことによるものであります。固定資産は5,443,492千円となり、前連結会計年度末に比べ1,178,385千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が1,189,898千円の増加し、のれんが11,429千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は9,313,838千円となり、前連結会計年度末に比べ331,761千円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,259,651千円となり、前連結会計年度末に比べ867,891千円減少いたしました。これは主に匿名組合出資預り金が805,000千円減少したことによるものであります。固定負債は191,952千円となり、前連結会計年度末に比べ28,820千円減少いたしました。これは主に長期借入金が30,435千円減少し、繰延税金負債が1,498千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,451,604千円となり、前連結会計年度末に比べ896,712千円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,862,234千円となり、前連結会計年度末に比べ564,950千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失235,448千円を計上し、非支配株主持分が735,403千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は12.4%（前連結会計年度末は13.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日公表の連結業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,623,451	1,941,025
売掛金	398,181	160,307
仕掛品	854	497
営業貸付金	2,153,280	1,393,280
預け金	30,545	249,158
その他	179,252	131,149
貸倒引当金	△5,072	△5,072
流動資産合計	5,380,492	3,870,346
固定資産		
有形固定資産	0	0
無形固定資産		
のれん	177,485	166,056
その他	280	0
無形固定資産合計	177,765	166,056
投資その他の資産		
投資有価証券	3,974,970	5,164,868
敷金及び保証金	96,967	96,967
繰延税金資産	7,072	7,072
その他	8,331	8,528
投資その他の資産合計	4,087,342	5,277,436
固定資産合計	4,265,107	5,443,492
資産合計	9,645,600	9,313,838
負債の部		
流動負債		
買掛金	68,677	36,538
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	121,740	121,740
未払金	220,007	186,305
未払法人税等	342,463	22,885
契約負債	108,064	117,749
匿名組合出資預り金	2,153,280	1,348,280
顧客預り金	13,480	25,769
株主優待引当金	11,152	7,685
その他	88,676	92,697
流動負債合計	3,127,543	2,259,651
固定負債		
長期借入金	175,440	145,005
長期末払金	12,016	12,016
繰延税金負債	6,530	8,029
資産除去債務	26,786	26,901
固定負債合計	220,772	191,952
負債合計	3,348,316	2,451,604

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	879,556	879,556
資本剰余金	880,433	880,433
利益剰余金	△429,280	△664,728
自己株式	△445	△445
株主資本合計	1,330,263	1,094,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,319	63,318
為替換算調整勘定	△5,652	△5,574
その他の包括利益累計額合計	△8,971	57,744
新株予約権	73,624	71,904
非支配株主持分	4,902,367	5,637,771
純資産合計	6,297,284	6,862,234
負債純資産合計	9,645,600	9,313,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	724,361	569,184
売上原価	233,893	274,796
売上総利益	490,467	294,387
販売費及び一般管理費	454,853	498,170
営業利益又は営業損失(△)	35,614	△203,783
営業外収益		
受取利息	248	4,158
為替差益	1,976	—
持分法による投資利益	—	2,071
その他	52	32
営業外収益合計	2,276	6,263
営業外費用		
支払利息	629	2,101
支払手数料	425	375
為替差損	—	8,703
その他	—	0
営業外費用合計	1,054	11,179
経常利益又は経常損失(△)	36,837	△208,699
特別利益		
新株予約権戻入益	2,213	1,890
投資有価証券売却益	—	27,092
特別利益合計	2,213	28,983
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は 純損失(△)	39,050	△179,716
匿名組合損益分配額	74,206	29,067
税金等調整前四半期純損失(△)	△35,156	△208,783
法人税、住民税及び事業税	6,094	14,898
法人税等合計	6,094	14,898
四半期純損失(△)	△41,251	△223,681
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	△39,730	11,767
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,520	△235,448

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純損失（△）	△41,251	△223,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	285,016	672,822
為替換算調整勘定	△375	78
その他の包括利益合計	284,641	672,901
四半期包括利益	243,390	449,219
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△535	△168,702
非支配株主に係る四半期包括利益	243,925	617,921

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及びのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	3,380千円	280千円
のれんの償却額	5,677千円	11,429千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	フィンテック・ プラットフォーム	フィンテック・ トランザクション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	306,737	417,623	724,361	—	724,361
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	306,737	417,623	724,361	—	724,361
セグメント利益	26,776	8,837	35,614	—	35,614

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	フィンテック・ プラットフォーム	フィンテック・ トランザクション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	176,009	393,174	569,184	—	569,184
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	176,009	393,174	569,184	—	569,184
セグメント損失 (△)	△37,986	△165,796	△203,783	—	△203,783

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。